

平成30年度事業計画について

I、基本方針

現在、私達を取り巻く社会環境は、人口減少、少子・高齢化、厳しい財政状況、国際化への対応など、これらの動きについてシルバー人材センターにおいても適切かつ迅速に対応することが求められています。

このような情勢の中、地域社会において、高齢者の就業機会の確保・拡大及び高齢者の生きがいをづくりの支援を進め、様々な面においてシルバー人材センターの果たす役割はますます重要になってきています。

西海市シルバー人材センターにおいては、平成30年4月に策定しました中長期目標計画に沿い着実に取組んでまいります。また、シルバー人材センターで働く高齢者の適正な就業を確保するため、国が策定した「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」についても、法令遵守の立場から適正就業の推進を図ります。安全就業については、「安全は全てにおいて優先する」という基本に立ち返り、事故撲滅に向けて取組んでまいります。

このため、当センターでは、基本理念である「自主・自立」「共働・共助」の精神を再確認し、地域社会より信頼され、魅力的なシルバー人材センターを目指し、会員及び役職員が一丸となり全力で推進してまいります。

II、基本事業

1 シルバー人材センター事業

(1) 安全・適正就業推進事業

- ① 安全・適正就業推進事業
- ② 地域班、職群班研修事業

(2) 機能強化推進事業

- ① 就業開拓推進事業
- ② 会員拡大推進事業

(3) 普及啓発事業の強化

2 労働者派遣事業の強化

3 職業紹介事業の推進

Ⅲ 事業実施計画

1 シルバー人材センター事業

(1) 安全・適正就業推進事業

① 安全・適正就業推進事業

- 会員の安全就業意識や健康管理意識の向上を図り、会員一人ひとりの事故防止、健康管理に対する意識の醸成のための研修会、講習会を各支部単位で実施する。また、運転業に係る交通事故が発生していることから、会員の自動車保険の加入を促進し、交通安全対策にも取り組んでまいります。
- 安全・適正就業委員会及びコンプライアンス委員会を各委員会ごとに開催し就業現場の現地確認及びパトロールを実施する。

② 地域班、職群班研修事業

- 組織体制の強化を図るためには地域班・職群班組織の活性化を推進していく必要があり、その役割は重要なものとなっていくので、各専門の会議を開催しより一層の定着化を図っていく。

(2) 機能強化推進事業

① 就業開拓推進事業

職員及び会員と役員が一体となって、地域のニーズを的確に把握し、就業機会の拡大を図る活動を実施する。

② 会員拡大推進事業

シーズンによっては会員不足等も発生しているため、会員の少ない地区を中心に、関係者が一体となって会員拡大のための活動を推進する。また、総務委員会を通じ組織強化を図り、積極的な活動とセンター機能の円滑な事業推進体制の確立を図っていく。

(3) 普及啓発事業の強化

- ① ボランティア活動などを実施することにより、地域への貢献等市役所広報誌の掲載を通じ市民への積極的なPR活動を展開する。

2 労働者派遣事業の強化

平成30年度は、国等の方針に沿い定期的な就業が可能な業種への派遣事業の拡大をはかる。また、請負・委任になじまない就業の派遣契約への切替えを積極的に推進します。

3 職業紹介事業の推進

就業を希望する会員又は高齢者に対し、ハローワーク等と連携を図り職業紹介事業を行います。